

～ 2019 建設リサイクル技術発表会・技術展示会に ネッコチップ工法を出展しました ～

ネッコチップ工法研究会 優秀賞受賞

2019 建設リサイクル技術発表会・技術展示会が、2019 年 10 月 2 日（水）～10 月 3 日（木）の 2 日間にて、札幌コンベンションセンターにおいて開催されました。

ネッコチップ工法研究会は、「ネッコチップ工法」を出展しました。

この「ネッコチップ工法」は、伐採木を粉碎した生のチップ材と現地発生表土を生育基盤の材料としてリサイクルするとともに、現地発生表土に含まれる種子や根茎により、在来植物を復元し、生態系の保全と植生の多様化を可能にしました。現場で発生する伐採材などを針状に粉碎処理したチップ材と現地発生表土を混合し、高速ベルトコンベアによりのり面に撒きだし、在来植生の復元とリサイクルを可能とし、チップ材は生のまま 15cm 程度の大きなものでも使用できます。表土を含む現地発生表土は植生に適した土壌となり、在来植生の復元に大きく貢献し、長期的に劣化しない安定した生育基盤を造成する緑化工法です。

技術発表会では、基調講演・特別講演および 8 工法のプレゼンテーションが行われ、技術展示会では 23 の技術展示が行われました。

横塚技術委員長にてプレゼンテーションを行い、ネッコチップ工法研究会は、北海道地方建設副産物対策連絡協議会より、技術発表会・技術展示会において、循環型社会等の形成に資する建設リサイクル技術の展示として高く評価され、「優秀賞」を受賞しました。



表彰状と表彰式の様子（左：横塚技術委員長、右：高橋委員長）